

2021 年度入試 創価大学出題方針

外国語

英語の問題は大学入試センターが運営する大学入学共通テストの問題作成方針に准じて出題します。高等学校までに習得した英語力を判定することを目的とした学力試験です。文章全体の主旨を速やかに把握する能力など、4技能のうち「読むこと」の知識が活用できるかを評価します。したがって、発音、アクセント、語句整序などを単独で問う問題は作成しないこととします。

国語総合

高等学校での学習を前提とした語彙力・読解力・文章力を判定できる問題を基本とします。日本語の文章の論理や論旨、あるいは作者の心情や表現の意図を、的確に理解し、論理的にその理解を表現できることを評価します。一部の入試で記述式を導入します。

日本史

本学入学後に専門教科を理解するために必要な基礎学力と学習能力が備わっているかどうかを判定することを目的として行う試験です。教科書から得られる基礎的な知識や広い視野での総合的な理解力を問う問題を出題しています。

世界史

本学入学後に専門教科を理解するために必要な基礎学力と学習能力が備わっているかどうかを判定することを目的として行う試験です。教科書に記載されている個々の歴史的事象をその背景とともに理解しているかを問う問題を出題します。

現代社会

本学入学後に専門教科を理解するために必要な基礎学力と学習能力が備わっているかどうかを判定することを目的として行う試験です。高校の学習指導要領から逸脱しない内容で現代社会の知識・理解力を問います。

数学

高等学校で修得すべき数学の基礎学力を身につけているかどうかを判定することを目的として行います。一般的な数学教科書内容の基礎的知識に基づく計算力と論理的思考力を問います。一部の入試で記述式を導入します。

物理

本学入学後に専門教科を理解するために必要な基礎学力と学習能力が備わっているかどうかを判定することを目的として行う試験です。知識の確認、物理的思考、計算力を総合的に判断できるように出題します。

化学

本学入学後に専門教科を理解するために必要な基礎学力と学習能力が備わっているかどうかを判定することを目的として行う試験です。化学の基本となる概念や原理・法則を活用する能力を問う問題を出題します。

生物

本学入学後に専門教科を理解するために必要な基礎学力と学習能力が備わっているかどうかを判定することを目的として行います。修得した知識に基づいて、生物や生物現象に関する観察や実験の結果を適切に理解し結論を導く能力を問います。

理科[化学基礎、生物基礎]

本学入学後の看護に関わる専門教科を理解するために必要な基礎学力と学習能力が備わっているかどうかを判定することを目的として行います。出題範囲は「化学基礎」および「生物基礎」の教科書に沿った内容で出題します。